

## 全校朝会「相手を思う」5 / 30

先週の日曜日から3日間、6年生が日光移動教室に行ってきました。この写真は、3日目の朝、全員で「手をつないでジャンプ」をしているところです。仲間と共にとっても素敵な時間を過ごし、心が充実している様子が伝わってきますね。

6年生は、小学校生活をずっと同じクラスで過ごしています。その時間の中で、お互いに相手を思い、よりよい関係を築いてきました。2枚目の写真は、2日目の夜、自由時間にわらべ歌「なべなべそこぬけ」を歌いながら遊んでいることです。1日目は2人から始まり、5・6人で遊んでいました。その輪が広がり、2日目の夜には、そこにいた全員が一つに輪になっていました。友達を大切にする6年生の姿は、皆さんの目標になると思います。

今日は、もう一つお話をします。この写真は、何だか分かりますか。点字ブロックですね。正式名称を「視覚障害者誘導用ブロック」といいます。視覚障害者が足の裏で感じられるように、凸凹になっています。このおかげで、歩く方向やこの写真では左側の階段にも気を付けることができます。

次の写真です。点字ブロックの上に、自転車が止められています。とても危険ですね。でも、残念ながら時々見かけます。そして、最後の写真です。点字ブロックの上に、割れたガラス瓶が散乱しています。つい先日、見かけた場面です。朝、駅に向かって歩いていると、外国人の方が、下を向いて何やら困った顔をしていました。よく見ると、このような状態でした。そして次の瞬間、その方が足で割れた瓶を歩道の端に寄せてくれました。割れたガラスは危険ですし、様々な感染の危険もありますので、手は使わなかったのだらうと思います。なかなかできることではありません。

今日は2つのお話をしました。日光移動教室のお話ではクラスの一員として身近なお友達を思う心、点字ブロックのお話では社会の一員として見知らぬ誰かを思う心、いずれも相手を思う心です。今週から6月。ふれあい月間が始まります。ふじみをよくする運動やSOSカードなどに取り組みます。自分を大切にするように、相手のことを思い、大切にできたらいいなと思います。